

第5章

地域福祉活動を推進する基盤 づくり

-
- 1 社会福祉協議会「第6期地域福祉実践計画」との連携
 - 2 計画の進行管理と検証体制
-

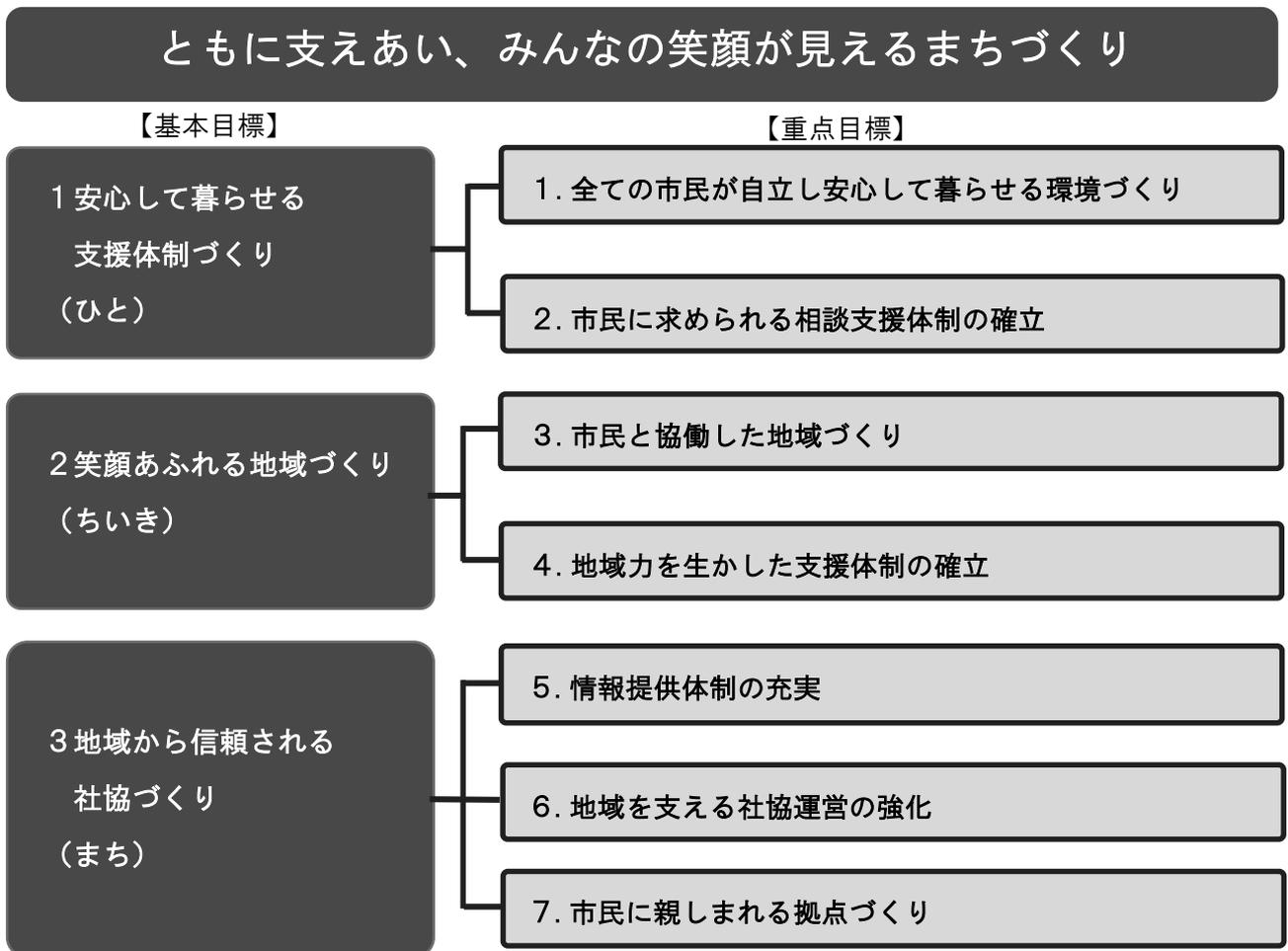
第5章 地域福祉活動を推進する基盤づくり

1 社会福祉協議会「第6期地域福祉実践計画」との連携

苫小牧市社会福祉協議会は、昭和27(1952)年に本市の社会福祉事業関係者と地域住民が協力して地域福祉の増進を図ることを目的に設立されました。昭和43(1968)年には、社会福祉法人の認可を受け、地域福祉の中核として各種福祉事業を実施しています。

本市の地域福祉計画は、地域福祉推進のための施策や地域住民の地域福祉活動への参加を促す理念と仕組みづくりを示した計画である一方、苫小牧市社会福祉協議会の地域福祉実践計画は、地域福祉の推進を実行するため、社会福祉協議会が町内会や民生委員・児童委員、老人クラブといった関係機関やボランティア、市民活動団体との活動を定める計画です。本市の地域福祉計画と一体的に策定することにより、それぞれの役割が明確になり、協働・実行性が高まります。

第6期地域福祉実践計画

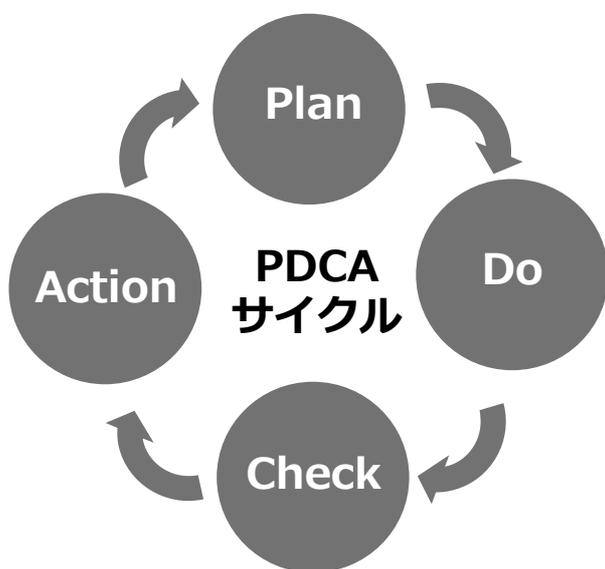
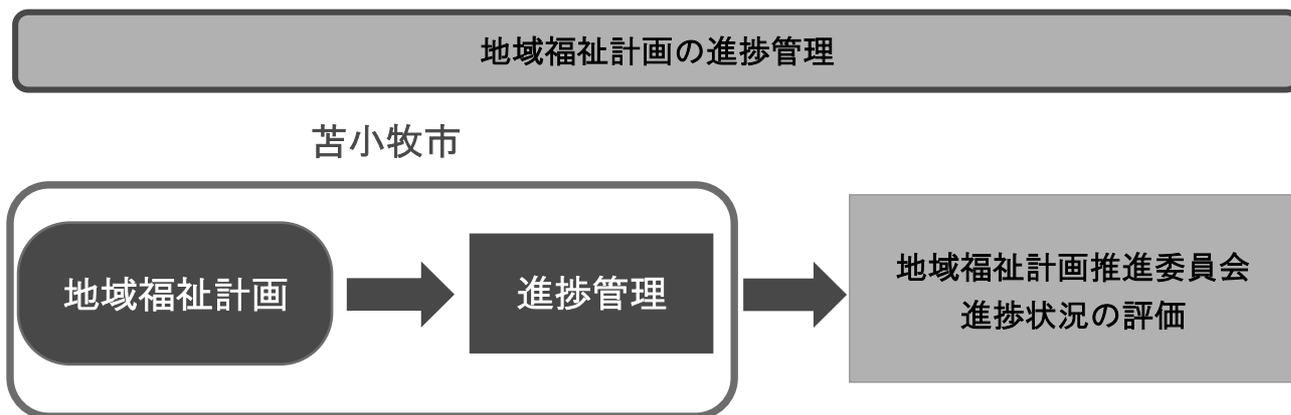


地域福祉計画と地域福祉実践計画の連携

<p>第3期苫小牧市地域福祉計画</p> <p>支えあい、助けあいながら 共に暮らせるまちづくり</p>	<p>第6期地域福祉実践計画</p> <p>ともに支えあい、みんなの 笑顔が見えるまちづくり</p>
<p>基本目標1 自分らしく生きるための仕組みづくり</p> <p>施策1 包括的な相談支援体制の構築</p> <p>施策2 権利擁護の推進</p>	<p>基本目標1 安心して暮らせる支援体制づくり</p> <p>重点目標1 全ての市民が自立し安心して暮らせる環境づくり</p> <p>重点目標2 市民に求められる相談支援体制の確立</p>
<p>基本目標2 共に支えあう地域づくり</p> <p>施策3 地域を担う人づくり</p> <p>施策4 地域福祉活動の推進</p>	<p>基本目標2 笑顔あふれる地域づくり</p> <p>重点目標3 市民と協働した地域づくり</p> <p>重点目標4 地域力を生かした支援体制の確立</p>
<p>基本目標3 誰もが安心して暮らせる環境づくり</p> <p>施策5 安心して暮らせる地域づくり</p> <p>施策6 福祉のまちづくりの推進</p> <p>施策7 地域まるごとのつながり</p>	<p>基本目標3 地域から信頼される社協づくり</p> <p>重点目標5 情報提供体制の充実</p> <p>重点目標6 地域を支える社協運営の強化</p> <p>重点目標7 市民に親しまれる拠点づくり</p>

2 計画の進行管理と検証体制

本計画を効果的かつ継続的に推進していくため「苫小牧市地域福祉計画推進委員会」を設置し、本計画の進捗状況の評価について、御意見をいただきながら進捗管理を行います。



計画 (Plan)

市の現状を踏まえ、市民ニーズにあった施策を設定し、達成に向けて取り組みます。

実行 (Do)

計画にもとづき活動を実施します。

評価 (Check)

定期的に進捗状況を把握し、評価を行い御意見をいただきます。

見直し (Action)

必要があると認めるときは、計画期間の中間年（3年目）で一部見直しを行います。

